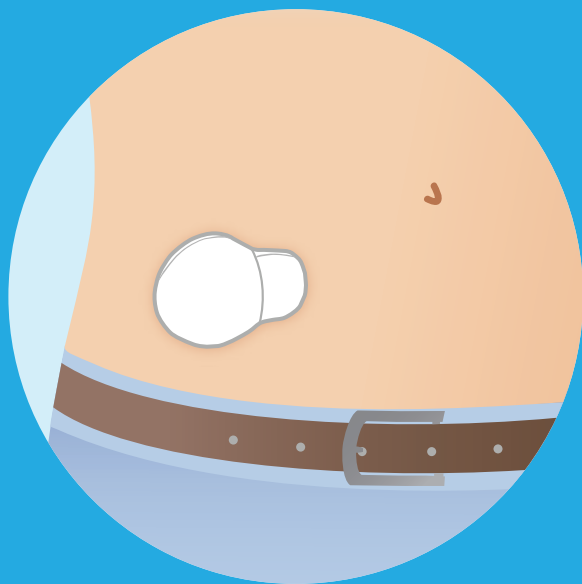


CGMの装着について

- お腹などに専用のセンサを留置します。
- CGMは小型で防水性です。
CGM検査中は、入浴など
普段と変わらない生活を送ることができます。
- CGM検査後、血糖変動のデータは
グラフで表示されます。
- 24時間、最大6日間の血糖変動を
把握することができます。



[参考文献]

- 1) Kaufman FR, Gibson LC, Halvorson M, et al. A pilot study of the continuous glucose monitoring system: clinical decisions and glycemc control after its use in pediatric type 1 diabetic subjects. Diabetes Care 2001; 24(12): 2030-2034
- 2) DCCT Research Group. New England Journal of Medicine 1993; 329: 977-986
- 3) 日本先進糖尿病治療研究会「日本先進糖尿病治療研究会によるCSIIおよびCGMに関するステートメント」: 糖尿病57(6): 403-415, 2014

お問い合わせは当院まで



Medtronic

日本メドトロニック株式会社 ダイアビータス事業部
〒105-0021 東京都港区東新橋2-14-1
www.medtronic.co.jp

DIB1412-07

血糖変動
が気になる患者様へ



CGM

(CGM: 持続グルコース測定)

検査について

監修

公益財団法人 冲中記念成人病研究所 所長
小林 哲郎 先生



CGM検査の紹介

CGM検査とは？

お腹などに専用のセンサを装着し、最大6日間連続で血糖の日内変動とその傾向をみる検査です。

『日本先進糖尿病治療研究会によるCSIIおよびCGMに関するステートメント』³⁾によると、以下のような血糖変動を来しうる病態すべてが適応となり得るとされています。

1型糖尿病

食事療法の2型糖尿病

経口糖尿病薬の2型糖尿病

インスリン治療を行っている2型糖尿病

妊娠糖尿病

糖尿病合併妊娠

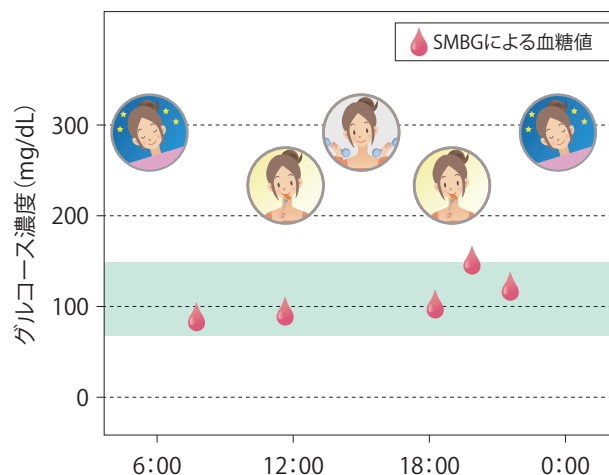
CGM検査には保険診療上の算定要件があります。詳しくは医師、もしくはかかりつけの医療機関にお問い合わせください

CGMによりあなたの血糖変動を把握することができます

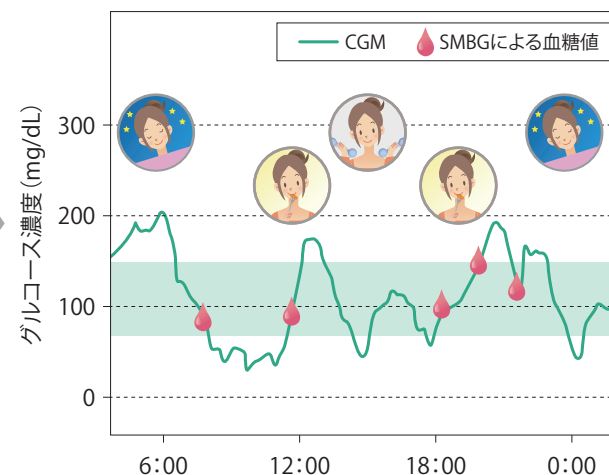
CGMにより隠れた低血糖や高血糖などの日内の血糖変動が明らかになります

血糖をコントロールする上で重要なことは、血糖変動を理解することです

血糖自己測定 (SMBG)



持続グルコース測定 (CGM)



※CGM検査中は、血糖自己測定器で1日4回以上の血糖自己測定が必要です。

より適切で安心な糖尿病治療を行うための指標になります

- 血糖自己測定 (SMBG) だけでは最大80%の低血糖や高血糖が見逃される可能性があることが示唆されています。¹⁾
- 糖尿病合併症予防のためにより良いHbA1cを目指す必要がありますが、同時に**低血糖リスクを回避**することも重要です。²⁾

次のような方がCGM検査を受けています

- ✓ HbA1cがなかなか改善しない方
- ✓ 夜間あるいは無自覚性低血糖が心配な方
- ✓ 血糖値が安定しない方
- ✓ 食後や眠っているときの高血糖が心配な方
- ✓ インスリンを使用している方
- ✓ 生活が不規則な方
- ✓ 妊娠中の方 (1型・2型・妊娠糖尿病)
- ✓ 暁現象の改善のために血糖変動を把握したい方